

2027 年度

佐賀大学
学 生 募 集 要 項

総合型選抜Ⅱ

教育学部

経済学部

理工学部

農学部

コスメティックサイエンス学環

目 次

1	アドミッション・ポリシー	1
2	出願に必要な書類	1
3	試験実施日程等	1
4	募集人員	1
5	入学後の分野・コース及び配属時期	2
6	出願資格	3
7	出願手続	5
8	入試方法、配点等	9
9	志望理由書及び活動実績報告書の登録要領	17
10	合格者の発表	19
11	入学手続	19
12	教育職員免許状取得に関するお知らせ	20
13	授業料について	20
14	佐賀大学の一般選抜を志願する場合	21
15	入学許可の取消し	21
16	請求により本人に開示される個人情報	21
17	個人情報の取扱いについて	21
18	障がい等のある志願者との事前相談	22
19	お問い合わせ先	22
○	佐賀大学生生活協同組合からのお知らせ	23

※青字をクリックするとリンク先のページへ移動します

1 アドミッション・ポリシー

本学ホームページ「[受験生の方へ→学部入試→総合型選抜](#)」に掲載のアドミッション・ポリシーを必ずご理解いただいた上で本募集要項をご覧くださいませようお願いします。



2 出願に必要な書類

志望理由書及び活動実績報告書は、インターネット出願登録システムと連動した J-Bridge System（書類申請システム）から登録します。（詳細は 17 ページ参照）

3 試験実施日程等

学部・学環	インターネット 事前登録開始日（注1）	出願書類提出期間	試験日	合格者発表日	入学手続期間
教育学部 経済学部 理工学部 農学部 コスメティック サイエンス学環	2027年1月12日（火）	2027年1月18日 （月） ～ 1月28日（木） 17：00 必着	－ （注2）	2027年2月9日 （火）	2027年2月11日（木） ～ 2月17日（水）

（注1） 出願情報の登録は「インターネット事前登録開始日」からできますが、出願書類提出期間内に書類を提出する必要がありますので、それに間に合うように出願登録・入学検定料の支払いを行ってください。

（注2） 佐賀大学における筆記試験や面接等の試験はありません。

※総合型選抜Ⅰについては「[2027年度佐賀大学総合型選抜Ⅰ学生募集要項](#)」をご参照ください。



4 募集人員

学部・学環	学科・課程	コース・分野・専攻・出願枠		募集人員
教育学部	共同教員養成課程	小中連携教育コース	小学校教育主免専攻（理数分野）	2
			中学校教育主免専攻（理数分野）	2
経済学部	経済学科	－	－	25
理工学部	理工学科	数 理 分 野	数 理 サ イ エ ン ス コ ー ス	2
		情 報 分 野	デ ー タ サ イ エ ン ス コ ー ス	9
			知 能 情 報 シ ス テ ム コ ー ス	
		化 学 分 野	化 学 コ ー ス	13
		物 理 学 分 野	物 理 学 コ ー ス	3
		機 械 工 学 分 野	機 械 工 学 コ ー ス	10
		電 気 電 子 工 学 分 野	電 気 電 子 工 学 コ ー ス	12
		都 市 工 学 分 野	都 市 基 盤 工 学 コ ー ス	6
			建 築 環 境 デ ザ イ ン コ ー ス	
		情 報 分 野	デ ー タ サ イ エ ン ス コ ー ス	2
			知 能 情 報 シ ス テ ム コ ー ス	
		化 学 分 野	化 学 コ ー ス	2
		物 理 学 分 野	物 理 学 コ ー ス	2
		機 械 工 学 分 野	機 械 工 学 コ ー ス	2
		電 気 電 子 工 学 分 野	電 気 電 子 工 学 コ ー ス	2
		都 市 工 学 分 野	都 市 基 盤 工 学 コ ー ス	2
			建 築 環 境 デ ザ イ ン コ ー ス	

学部 ・ 学環	学科 ・ 課程	コース・分野・専攻・出願枠	募集人員
農学部	生物資源 科学科	生物科学コース	11
		食資源環境科学コース	5
		生命機能科学コース	10
		国際・地域マネジメントコース	5
		コスメテイクサイエンス学環	

5 入学後の分野・コース及び配属時期

学部、学科・コース等		配属の時期
小中連携教育学部	理数分野	1 年次前学期から入学手続き時に選択した教科(数学又は理科) に配属します。
理工学部	数理分野 化学分野 物理学分野 機械工学分野 電気電子工学分野	1 年次後学期から当該コースに配属します。
	情報分野 都市工学分野	1 年次後学期から出願時に選択した分野のいずれかのコースに配属します。
農学部	生物科学コース	2 年次前学期からそれぞれのコースに配属します。
	食資源環境科学コース	
	生命機能科学コース	
	国際・地域マネジメントコース	

6 出願資格

本学へ出願できる者は、志望する学部・学環・学科等が指定する令和9年度大学入学共通テストの所定の教科・科目（10～15 ページ参照）を受験し、かつ、次のいずれかに該当する者としします。

学部等	出願資格及び出願要件
小学校教育主免専攻 教育学部 共同教員養成課程 理数分野	(1) 次のいずれかに該当する者 ① 高等学校若しくは中等教育学校を 2025 年 4 月以降に卒業した者及び 2027 年 3 月卒業見込みの者 ② 通常の課程による 12 年の学校教育を 2025 年 4 月以降に修了した者及び 2027 年 3 月修了見込みの者 ③ 学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2025 年 4 月以降にこれに該当する者及び 2027 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者 (2) 理数分野に関して特に意欲・関心が高く、その分野に関する知識と技能が特に優れている者 (3) 入学後、初等教育を中心に学修を行う意欲を有し、将来、小学校（理科、数学の専科）等の教員になることを強く志望する者 (4) 合格した場合は、確実に入学できる者
中学校教育主免専攻 教育学部 共同教員養成課程 理数分野	(1) 次のいずれかに該当する者 ① 高等学校若しくは中等教育学校を 2025 年 4 月以降に卒業した者及び 2027 年 3 月卒業見込みの者 ② 通常の課程による 12 年の学校教育を 2025 年 4 月以降に修了した者及び 2027 年 3 月修了見込みの者 ③ 学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2025 年 4 月以降にこれに該当する者及び 2027 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者 (2) 理数分野に関して特に意欲・関心が高く、その分野に関する知識と技能が特に優れている者 (3) 入学後、中等教育を中心に学修を行う意欲を有し、将来、中学校（理科、数学）等の教員になることを強く志望する者 (4) 合格した場合は、確実に入学できる者
経済学部 経済学科	(1) 次のいずれかに該当する者 ① 高等学校若しくは中等教育学校を 2025 年 4 月以降に卒業した者及び 2027 年 3 月卒業見込みの者 ② 通常の課程による 12 年の学校教育を 2025 年 4 月以降に修了した者及び 2027 年 3 月修了見込みの者 ③ 学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2025 年 4 月以降にこれに該当する者及び 2027 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者 (2) 本学部での勉学を強く希望する者 (3) 合格した場合は、確実に入学できる者

学部等	出願資格及び出願要件
理工学部 理工学科 「一般枠」	(1) 次の各号のいずれかに該当する者 ① 高等学校若しくは中等教育学校を 2025 年 4 月以降に卒業した者及び 2027 年 3 月卒業見込みの者 ② 通常の課程による 12 年の学校教育を 2025 年 4 月以降に修了した者及び 2027 年 3 月修了見込みの者 ③ 学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2025 年 4 月以降にこれに該当する者及び 2027 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者 (2) 志望分野への志望動機が明確で入学後も学習に対し意欲的に取り組む者 (3) 以下に指定している科目を履修している者 数理分野、情報分野・・・数学Ⅲ 化学分野・・・・・・・・・・・・・数学Ⅲ、化学 その他の分野・・・・・・・・・・・・・数学Ⅲ、物理 (4) 合格した場合は、確実に入学できる者 ※女子は、同分野に限り、総合型選抜Ⅱ「女子枠」との併願可
理工学部 理工学科 「女子枠」 (注 1)	(1) 次の各号のいずれかに該当する女子 ① 高等学校若しくは中等教育学校を 2025 年 4 月以降に卒業した者及び 2027 年 3 月卒業見込みの者 ② 通常の課程による 12 年の学校教育を 2025 年 4 月以降に修了した者及び 2027 年 3 月修了見込みの者 ③ 学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2025 年 4 月以降にこれに該当する者及び 2027 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者 (2) 志望分野への志望動機が明確で入学後も学習に対し意欲的に取り組む者 (3) 以下に指定している科目を履修している者 情報分野・・・・・・・・・・・・・数学Ⅲ 化学分野・・・・・・・・・・・・・数学Ⅲ、化学 その他の分野・・・・・・・・・・・・・数学Ⅲ、物理 (4) 合格した場合は、確実に入学できる者 ※同分野に限り、総合型選抜Ⅱ「一般枠」との併願可
農学部 生物資源科学科	(1) 次の各号のいずれかに該当する者 ① 高等学校若しくは中等教育学校を 2025 年 4 月以降に卒業した者及び 2027 年 3 月卒業見込みの者 ② 通常の課程による 12 年の学校教育を 2025 年 4 月以降に修了した者及び 2027 年 3 月修了見込みの者 ③ 学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められたもので、2025 年 4 月以降にこれに該当する者及び 2027 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者 (2) 各コースでの勉学を強く希望する者 (3) 合格した場合は、確実に入学できる者

学部等	出願資格及び出願要件
コス メ テ ィ ッ ク サ イ エ ン ス 学 環	(1) 次のいずれかに該当する者 ① 高等学校若しくは中等教育学校を 2025 年 4 月以降に卒業した者及び 2027 年 3 月卒業見込みの者 ② 通常の課程による 12 年の学校教育を 2025 年 4 月以降に修了した者及び 2027 年 3 月修了見込みの者 ③ 学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2025 年 4 月以降にこれに該当する者及び 2027 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者 (2) 志望動機が明確で入学後も学習に対し意欲的に取り組む者 (3) 合格した場合は、確実に入学できる者

(注 1) トランスジェンダー女性の出願について

戸籍などの法的な性別だけでなく自らの性自認に基づいて、女子として本学で学ぶことを希望する人を受け入れます。性自認が女性であるが法的な性別がそれと異なる場合には、原則として出願受付開始の 1 か月前までに学務部入試課までメールで申し出てください。出願を希望する場合は、出願資格確認書（様式は学務部入試課よりメールで送付します。）の提出により、出願資格の確認を行います。なお、出願資格確認書の提出に係る秘密は守られ、確認の内容によって合否判定の際に不利に取り扱われることはありません。

7 出願手続

(1) 出願完了には、下記①～⑥の全ての手続が必要です。いずれか 1 つでも定められた期間内に完了できていない場合、願書を受理できません。インターネット環境がない等の理由で、インターネットによる出願登録を行えない場合は、学務部入試課まで相談してください。相談時期によっては、出願が間に合わない場合がありますので、早めにご連絡ください。

① インターネットによる出願登録（登録には E メールアドレスが必要です。）

E メールアドレスを出願者本人が保有していない場合は、同居の家族など、本人に送信内容が容易かつ確実に伝達できるものであれば、それを使っても構いません。また、登録するメールアドレスは、本学入学後も利用できるものである必要があります（学校から付与されたメールアドレスなど、卒業すると利用できなくなるものは登録しないでください）。

② 志望理由書及び活動実績報告書の登録（17 ページ参照）

①の出願登録後、引き続きインターネット出願システムと連動した J-Bridge System（書類申請システム）から登録してください。

志望理由書及び活動実績報告書の登録・修正は、入学検定料の支払いの有無に係らず、原則として、出願締切日（2027 年 1 月 28 日（木））の 17:00 までに完了してください。なお「提出する」ボタンをクリックしなければ提出が完了にならないので注意してください。

③ 入学検定料の支払い

④ 写真のアップロード

⑤ 出願書類等の印刷（8 ページ参照）

出願確認票、宛名ラベルをインターネット出願システムから印刷してください。出願確認票は入学検定料の支払い、写真のアップロードが完了しないと印刷できません。

⑥ 出願書類の郵送

市販の角形 2 号封筒（240mm×332mm）に宛名ラベルを貼り、出願確認票、調査書等の必要書類を入れて提出期間内に到着するよう「速達簡易書留」で郵送してください。出願書類が本学に到着した時点で出願の意思ありと判断し、それ以降の出願取消しや出願内容の追加・変更等の申し出には一切応じません。なお、持参による提出は原則認めません。

(2) インターネット出願登録について

[「インターネット出願について」](#)へアクセスし、ガイダンスページにて出願方法及び入学検定料支払い方法等を確認の上、出願登録を行ってください。(本学が出願登録業務を委託した外部サイトに繋がります。)

出願登録完了の通知や、入金確認、受験番号確定通知などはメールで送信しますので、「@52school.com」のメールを受信するよう事前に登録しておいてください。

[「インターネット出願について」](#)へアクセスし、「インターネット出願マニュアル」を参照。



(3) 出願内容の確認について

- インターネット出願登録システムの仕様上、入学検定料の支払い手続きが完了した後は志望学部・学環・学科・分野・コース、選択科目等の出願内容を変更することはできません。ただし、「氏名」「カナ氏名」「住所」「電話番号」「メールアドレス」「卒業年月」「緊急時の連絡先」に限り、専用フォームから修正の申し込みができます。

[「インターネット出願について」](#)の「出願登録内容の修正申込み」を参照。

- 必要事項の入力が完了した後、入力内容の確認画面より出願確認票（確認用）を印刷し、入力した内容に間違いがないことを確認して、次の手続きに進んでください。



(4) 受験票について

2027年2月4日（木）までに、出願時に登録されたEメールアドレス宛てに「【佐賀大学】インターネット出願 受験番号確定のご連絡メール【総合型選抜Ⅱ】」を送信します。同メールが届いた後、受験票を印刷することができます。受験票は調査書の開示の際に必要となりますので、印刷し、保存してください。本学から郵送等による受験票送付はいたしません。

なお、期日を過ぎてもメールが届かず、インターネット出願システムの「申し込み一覧」の「受験票」がクリックできない場合は学務部入試課にお問い合わせください。

(5) 入学検定料について

インターネット出願システムより、支払い方法を確認の上、17,000円をお支払いください。なお、サービス利用料として別途990円が必要です。

検定料の返還に関しては、次に該当する場合を除き、いかなる理由があっても既納の検定料は一切返還いたしません。

- 検定料を振り込んだが、本学に出願書類を提出しなかった場合、出願書類が受理されなかった場合、又は検定料を誤って二重に支払った場合は検定料を全額返還（サービス利用料は除く）いたします。また、出願期間終了後に大学入学共通テストの受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した者に対しては、入学検定料のうち13,000円を返還いたします。出願期間終了後ただちに、[返還請求ページ](#)から手続き方法を確認の上、返還請求手続きを行ってください。

- ・ 上記の手続きは郵送により行います。封筒の表面に「検定料返還請求書在中」と朱書きの上、以下の送付先に郵送してください。
- ・ 請求期限：2027年2月25日（木）
- ・ 送付先：〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄町1番地 佐賀大学学務部入試課



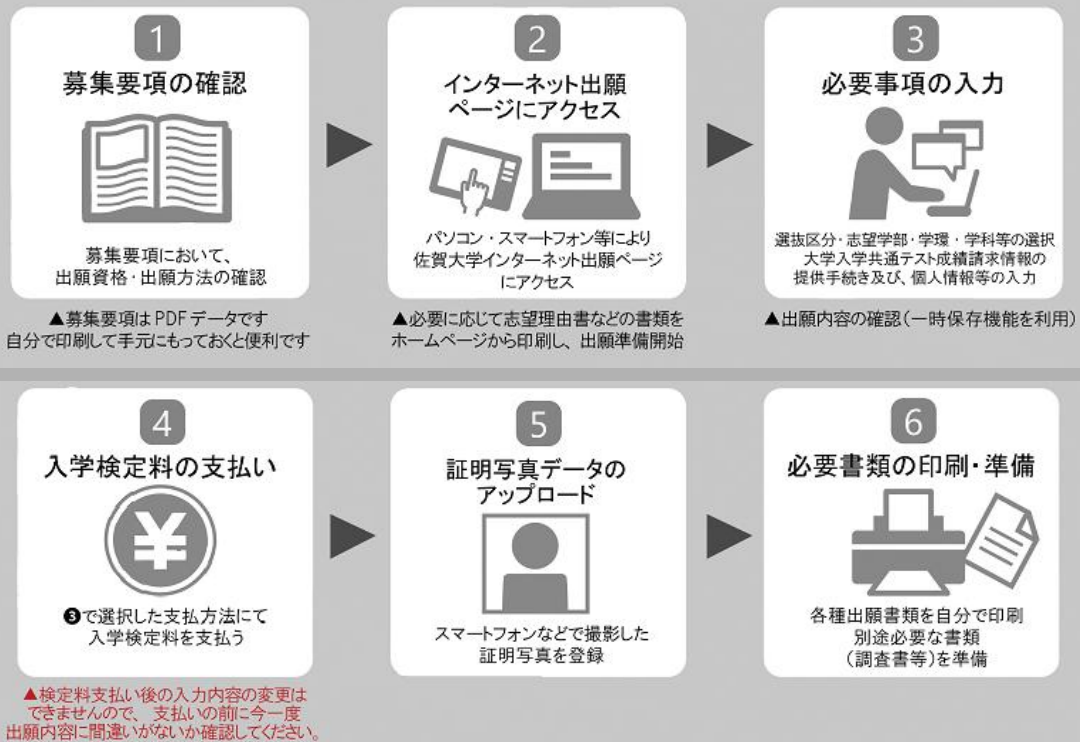
(6) 出願に際しての留意事項について

- ① 書類等の不備があるものは受理しません。
- ② 書類到着の通知等はいたしません。簡易書留のお問い合わせ番号で提出書類の配達状況を確認してください。[「郵便追跡サービス」](#)から確認することができます。



〈インターネット出願の流れ〉

インターネット出願登録期間：2027 年 1 月 12 日（火）～1 月 28 日（木）17：00



★【書類審査の申請】

書類申請システムにアクセスし、必要な情報を登録

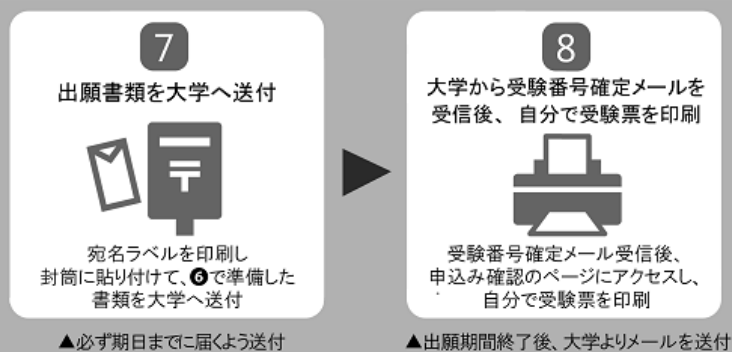


佐賀大学ではインターネット出願システムと連動した J-Bridge System（書類申請システム）を利用しております。

●該当する入試区分及び学部

選抜種別	学 部・学 環	出願書類
一般選抜	教育学部 ・芸術地域デザイン学部地域デザインコース ・経済学部・理工学部・農学部 ・コスメティックサイエンス学環	特色加点申請書
総合型選抜Ⅰ	理工学部	活動実績報告書 志望理由書
総合型選抜Ⅱ	教育学部・理工学部・農学部 ・コスメティックサイエンス学環	活動実績報告書 志望理由書
	経済学部	活動実績報告書
学校推薦型選抜Ⅰ	理工学部・農学部	活動実績報告書

出願書類提出期間：2027 年 1 月 18 日（月）～1 月 28 日（木）17：00 必着



(7) 出願に必要な書類等

出願書類等		前頁の 出願手 順番号	内 容
システムより登録・印刷 インターネット出願	大学入学共通テスト 成 績 請 求	③	大学入試センターの共通テスト出願サイトのマイページ上にある「出願内容確認」から「申込番号」を確認し、本学の出願サイトのマイページ上にある「共通テスト成績請求情報の提供手続（Web 方式）」から「申込番号」等を入力し、ボタンを押下してください。
	証 明 写 真 デ ー タ	⑤	インターネット出願システムの「写真の登録・確認」より大学入学共通テスト出願時に使用した顔写真データをアップロードしてください。大学入学共通テスト出願時に使用した顔写真データがない場合、志願者本人の上半身脱帽正面向き無背景で、直近 3 か月以内に撮影した 100KB～5MB の .jpg 又は png データを登録してください。
	出 願 確 認 票	⑥	インターネット出願システムの「申し込み一覧」より印刷（カラー・モノクロどちらでも可）し提出してください。 ※出願確認票には、志望学部・学環・学科、住所、氏名等登録した出願情報が記載されています。入学検定料の支払い及び写真のアップロードが完了しないと印刷できません。
	宛 名 ラ ベ ル	⑦	インターネット出願システムの「申し込み一覧」より印刷し、書類送付用の封筒（市販の角形 2 号（240×332 mm））に貼り付けてください。
書面で準備する書類	調 査 書	⑥	所定の様式により出身高等学校長が作成し、厳封したものを提出してください。
	入 学 検 定 料 免 除 申 請 書 類 （ 該 当 者 の み ）	⑥	申請を行う場合は、インターネット出願登録前に学務部入試課までご連絡いただき、申請書類を準備の上、出願書類と併せて提出してください（下記参照）。
	学 修 計 画 書 （理工学部女子枠のみ）	⑥	本学ホームページより所定の様式をダウンロードし、志願者本人が作成の上、提出してください。
J-Bridge System（書類申請システム）より登録・印刷	志 望 理 由 書 （ 経 済 学 部 を 除 く ）	★	インターネット出願登録システムと連動した J-Bridge System（書類申請システム）にアクセスして、志望理由について志願者本人が入力し、登録してください（800 字以内）。 登録内容について当該サイトより印刷したものを控えとして保管しておいてください（提出の必要はありません）。 ※印刷は登録画面にある「印刷する」からブラウザの印刷機能をご利用ください。
	活 動 実 績 報 告 書	★	インターネット出願登録システムと連動した J-Bridge System（書類申請システム）にアクセスし、所定の項目を志願者本人が入力し、登録してください。登録した活動実績及び申請内容について根拠資料がある場合は登録してください。根拠資料は word、excel、jpg、pdf など様々なデータの他、YouTube などにアップロードした動画等も利用できます（17 ページ参照）。 登録内容について当該サイトより印刷したものを控えとして保管しておいてください（提出の必要はありません）。 ※印刷は登録画面にある「印刷する」からブラウザの印刷機能をご利用ください。

※各種証明書に記載された姓から改姓された方は、旧姓を証明できるもの（戸籍抄本等）を併せて提出してください。

① 災害救助法が適用されている地域で被災された佐賀大学志願者への入学検定料の免除について

1) 免除の対象となる者

佐賀大学の学部又は大学院に入学を志願する者のうち、災害救助法（昭和 22 年法律第 118 号）が適用されている地域で被災し、次のいずれかに該当する者

（ア）災害により、主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流出の被害を受けた者

（イ）災害により、主たる家計支持者が死亡した者

2) 対象となる入学試験及び措置内容

災害が発生した後に実施する学部入試（編入学を含む）及び大学院入試に係る入学検定料を全額免除（入試成績の開示手数料は除く。）する。

3) 免除の対象となる期間

前ページ2)の入学試験は当該災害が発生した年度及び翌年度までの2年間に実施予定のものとする。

4) 申請方法

申請予定者は、電話による事前審査を行いますので、出願を行う前に学務部入試課にご連絡の上、次の申請書類を入学者選抜試験の出願書類とともに提出してください。

出願後に免除の対象となった者には、出願年度に限り入学検定料の返還を行いますので、学務部入試課までご連絡ください。

(ア) 検定料免除申請書

本学ホームページ「[受験生の方へ→学部入試→募集要項等ダウンロード](#)」からダウンロードできます。

(イ) り災証明書又は被害証明書（前ページ1）（ア）に該当する者）

(ウ) 死亡を証明する書類（前ページ1）（イ）に該当する者）



② 調査書の提出について

廃校・被災その他の事情により出身高等学校長の調査書が得られない場合は、卒業証明書、成績通信簿その他志願者が提出できる書類をもって代えることができます。また、志願者が被災等により上記書類も整えられない場合は、出身学校所管の教育委員会、知事又は出身学校長が作成したこれに関する証明書を提出してください。

8 入試方法、配点等

(1) 入試方法

大学入学共通テストの成績及び書類（志望理由書、活動実績報告書及び調査書等）を総合して、アドミッション・ポリシーに基づき合格者を決定します。

なお、大学入学共通テストの成績が本学の定める基準を満たしていない場合は、不合格とすることがあります。

理工学部〔一般枠〕と〔女子枠〕を併願する場合、〔女子枠〕の合格者となった者については、〔一般枠〕では合格者とはなりません。

(2) 令和9年度大学入学共通テストの科目選択及び得点の取扱い等について

① 地歴・公民

学部・学科等が受験科目を1科目と指定している場合に2科目受験した場合の取扱いについては、「第1解答科目」の得点を採用します。

② 理科

2科目を指定する学部・学科においては、同一名称を付した科目及び出題範囲を選択することはできません。

例）『物理』と『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』（物理基礎と化学基礎の出題範囲を選択）などは不可。下線部が同一名称。

同一名称を付した科目及び出題範囲を選択した場合は、無資格として取扱い、検定料の一部を返還します。

③ 外国語

外国語において英語を選択した者については、リスニングが必須となり、欠席した場合は、失格となります。ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者については、リーディング（100点満点）の得点を合計欄の点数に換算し利用します。

各学部・学環の配点は、下表のとおりです。

学部・学環・学科等		リーディング	リスニング	合計
教育学部		75 点	25 点	100 点
経済学部		150 点	50 点	200 点
理工学部		187.5 点	62.5 点	250 点
農学部	生物科学コース	150 点	50 点	200 点
	食資源環境科学コース			
	生命機能科学コース	100 点	100 点	200 点
	国際・地域マネジメントコース			
コスメティックサイエンス学環		75 点	25 点	100 点

[試験内容及び配点]

学部 課程	コース・専攻	大学入学共通テスト																				書類審査			合計点						
		外国語						国語	数 学				地理歴史, 公民						理 科							情報	教科・科目数	調査書、志望理由書、活動実績報告書	学修計画書		
		英 語		ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	科目数	国語	数学Ⅰ	数学ⅠA	数学ⅡBC	科目数	地理総合 地理探究	歴史総合 日本史探究	歴史総合 世界史探究	公共、倫理	公共、政治・経済	地理総合／歴史総合／公共	科目数	物理基礎 化学基礎 生物基礎 地学基礎	物理	化学	生物		地学	科目数			情報Ⅰ	満点
		リーディング	リスニング																												
教育学部 共同教員養成課程	小中連携教育コース 小学校教育主免専攻	○	○	○	○	○	1	◎	○	○	◎	2	○	○	○	○	○	○	○	1		○	○	○	○	2	◎	6・8	◎		880
		100						100	250				100							250					30	830	50				
	小中連携教育コース 中学校教育主免専攻	○	○	○	○	○	1	◎	○	○	◎	2	○	○	○	○	○	○	○	1		○	○	○	○	2	◎	6・8	◎		1180
		100						100	400				100							400					30	1130	50				

① ◎は必須教科の必須科目、○は必須教科の選択科目。

② 大学入学共通テストでは『地理総合／歴史総合／公共』は必ず2 出題範囲セットでの選択が必要。この場合、2 つの出題範囲を合わせて「1 科目」として扱う。

③ 大学入学共通テスト外国語の英語はリーディングとリスニングの受験が必須。それぞれの配点については、9 ページに記載。

④ 大学入学共通テストの成績は、令和 9 年度大学入学共通テストの成績を用いることとし、受験を要する教科・科目のうち 1 つでも受験しなかった者は、無資格となりますので注意してください。

学部	学科	大学入学共通テスト																	書類審査		合計点									
		外国語						国語	数 学				地理歴史, 公民						理 科					情報	教科・科目数	調査書、活動実績報告書	学修計画書			
		英 語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	科目数	国語	数学Ⅰ	数学ⅠA	数学ⅡBC	科目数	地理総合、地理探究	歴史総合、日本史探究	歴史総合、世界史探究	公共、倫理	公共、政治・経済	地理総合／歴史総合／公共	科目数	物理基礎 化学基礎 生物基礎 地学基礎		物理	化学	生物	地学			科目数	情報Ⅰ	満点
経済学部	経済学科	○	○	○	○	○	1	◎	○	○	○	2	◇	◇	◇	◇	◇	◇	1	◇	◇	◇	◇	◇	1	◇	4・5	◎		730
		200					1	200	200			2	(100)						1	(100)					1	(100)	700	30		

- ① ◎は必須教科の必須科目、○は必須教科の選択科目、◇は選択教科。
- ② 配点に（ ）を付している教科は、高得点の科目を採用する。ただし、「地理歴史、公民」及び「理科」において2科目受験した場合の高得点採用には、「第1解答科目」の得点を採用する。
- ③ 大学入学共通テストでは『地理総合／歴史総合／公共』は必ず2出題範囲セットでの選択が必要。この場合、2つの出題範囲を合わせて「1科目」として扱う。
- ④ 大学入学共通テストでは『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は必ず2出題範囲セットでの選択が必要。この場合、2つの出題範囲を合わせて「1科目」として扱う。
- ⑤ 大学入学共通テスト外国語の英語はリーディングとリスニングの受験が必須。それぞれの配点については、9ページに記載。
- ⑥ 大学入学共通テストの成績は、令和9年度大学入学共通テストの成績を用いることとし、受験を要する教科・科目のうち1つでも受験しなかった者は、無資格となりますので注意してください。

学部 学科「募集枠」	分野	大学入学共通テスト																				書類審査			合計点								
		外国語						国語	数 学			地理歴史, 公民						理 科					情報	教科・科目数		調査書、志望理由書、活動実績報告書	学修計画書						
		英 語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	科目数	国語	数学Ⅰ	数学ⅠA	数学ⅡBC	科目数	地理総合、地理探究	歴史総合、日本史探究	歴史総合、世界史探究	公共、倫理	公共、政治・経済	地理総合／歴史総合／公共	科目数	物理基礎 化学基礎 生物基礎 地学基礎	物理	化学	生物	地学				科目数	情報Ⅰ	満点			
																															リーディング	リスニング	
理工学部理工学科「一般枠」	数理分野	○	○	○	○	○	1	◎		◎	◎	2	○	○	○	○	○	○	○	1			○	○	○	○	2	◎	6・8	◎		1150	
		250						100	450			100						100					2	50	1050	100							
	情報分野	○	○	○	○	○	1	◎		◎	◎	2	○	○	○	○	○	○	○	1			○	○	○	○	2	◎	6・8	◎		1300	
		250						100	300			100						250					2	200	1200	100							
	化学分野	○	○	○	○	○	1	◎		◎	◎	2	○	○	○	○	○	○	○	1				○	◎	○	○	2	◎	6・8	◎		1300
		250						100	300			100						400					2	50	1200	100							
	物理学分野 機械工学分野 都市工学分野	○	○	○	○	○	1	◎		◎	◎	2	○	○	○	○	○	○	○	1				◎	○	○	○	2	◎	6・8	◎		1150
		250						100	300			100						250					2	50	1050	100							
電気電子工学分野	○	○	○	○	○	1	◎		◎	◎	2	○	○	○	○	○	○	○	1				○	○	○	○	2	◎	6・8	◎		1150	
	250						100	300			100						250					2	50	1050	100								

学部 学科「募集枠」	分野	大学入学共通テスト																			書類審査				合計点							
		外国語						国語	数 学				地理歴史, 公民						理 科							情報	教科・科目数	調査書、志望理由書、 活動実績報告書	学修計画書			
		英 語		ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	科目数	国語	数学Ⅰ	数学ⅠA	数学ⅡBC	科目数	地理総合、地理探究	歴史総合、日本史探究	歴史総合、世界史探究	公共、倫理	公共、政治・経済	地理総合／歴史総合／公共	科目数	物理基礎／ 化学基礎／ 生物基礎／ 地学基礎	物理	化学	生物		地学	科目数			情報Ⅰ	満点	
		リーディング	リスニング																													
理工学部理工学科「女子枠」	情報分野	○	○	○	○	○	1	◎		◎	◎	2	○	○	○	○	○	○	○	1			○	○	○	○	2	◎	6・8	◎	◎	1300
		250						100	300				100						1	250					2	200	1200	100	2段階評価			
	化学分野	○	○	○	○	○	1	◎		◎	◎	2	○	○	○	○	○	○	○	1			○	◎	○	○	2	◎	6・8	◎	◎	1300
		250						100	300				100						1	400					2	50	1200	100	2段階評価			
	物理学分野 機械工学分野 都市工学分野	○	○	○	○	○	1	◎		◎	◎	2	○	○	○	○	○	○	○	1			◎	○	○	○	2	◎	6・8	◎	◎	1150
		250						100	300				100						1	250					2	50	1050	100	2段階評価			
	電気電子工学分野	○	○	○	○	○	1	◎		◎	◎	2	○	○	○	○	○	○	○	1			○	○	○	○	2	◎	6・8	◎	◎	1150
		250						100	300				100						1	250					2	50	1050	100	2段階評価			

① ◎は必須教科の必須科目、○は必須教科の選択科目。

② 大学入学共通テストでは『地理総合／歴史総合／公共』は必ず2出題範囲セットでの選択が必要。この場合、2つの出題範囲を合わせて「1科目」として扱う。

③ 大学入学共通テスト外国語の英語はリーディングとリスニングの受験が必須。それぞれの配点については、9ページに記載。

④ 大学入学共通テストの成績は、令和9年度大学入学共通テストの成績を用いることとし、受験を要する教科・科目のうち1つでも受験しなかった者は、無資格となりますので注意してください。

学部 学科	コース	大学入学共通テスト																		書類審査		合計点									
		外国語						国語	数 学				地理歴史, 公民						理 科					情報	教科・科目数	調査書、志望理由書、活動実績報告書	学修計画書				
		英 語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	科目数	国語	数学Ⅰ	数学ⅠA	数学ⅡBC	科目数	地理総合・地理探究	歴史総合・日本史探究	歴史総合・世界史探究	公共・倫理	公共・政治・経済	地理総合／歴史総合／公共	科目数	物理基礎 化学基礎 生物基礎 地学基礎	物理		化学	生物	地学			科目数	情報Ⅰ	満点	
農学部 生物資源科学科	生物科学コース	○	○	○			1	◎		◎	◎	2	○	○	○	○	○	○	○	1	○	○	○	○	○	2	◎	6・8	◎		1150
		200						200	200				100						200					2	50	950	200				
	食資源環境科学コース	○	○	○	○	○	1	◎		◎	◎	2	○	○	○	○	○	○	○	1	○	○	○	○	○	2	◎	6・8	◎		1050
		200						200	200				100						200					2	50	950	100				
	生命機能科学コース	○	○	○	○	○	1	◎		◎	◎	2	○	○	○	○	○	○	○	1	○	○	○	○	○	2	◎	6・8	◎		1000
		200						100	200				100						200					2	50	850	150				
	国際・地域マネジメントコース	○	○	○	○	○	1	◎		◎	◎	2	○	○	○	○	○	○	○	1	○	○	○	○	○	2	◎	6・8	◎		1150
		200						200	200				100						200					2	50	950	200				

① ◎は必須教科の必須科目、○は必須教科の選択科目。

② 大学入学共通テストでは『地理総合／歴史総合／公共』は必ず2出題範囲セットでの選択が必要。この場合、2つの出題範囲を合わせて「1科目」として扱う。

③ 大学入学共通テストでは『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は必ず2出題範囲セットでの選択が必要。この場合、2つの出題範囲を合わせて「1科目」として扱う。

④ 大学入学共通テスト外国語の英語はリーディングとリスニングの受験が必須。それぞれの配点については、9ページに記載。

⑤ 理科2科目を指定する学部・学科等においては、同一名称を付した科目及び出題範囲を選択することはできません。例：『物理』と『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』（物理基礎と化学基礎を選択）などは不可。下線部が同一名称。

⑥ 大学入学共通テストの成績は、令和9年度大学入学共通テストの成績を用いることとし、受験を要する教科・科目のうち1つでも受験しなかった者は、無資格となりますので注意してください。

学 環	大学入学共通テスト																		書類審査		合計点										
	外国語						国語	数 学			地理歴史, 公民					理 科						情報	教科・科目数	調査書、志望理由書、活動実績報告書	学修計画書						
	英 語		ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	科目数	国語	数学Ⅰ	数学ⅠA	数学ⅡBC	科目数	地理総合、地理探究	歴史総合、日本史探究	歴史総合、世界史探究	公共、倫理	公共、政治・経済	地理総合／歴史総合／公共	科目数	物理基礎 化学基礎 生物基礎 地学基礎		物理	化学			生物	地学	科目数	情報Ⅰ	満点	
	リーディング	リスニング																													
コスメティックサイエンス学環	○		○	○	○	○	1	◎		◎	◎	2	○	○	○	○	○	○	○	1	○	○	○	○	○	2	◎	6・8	◎	／	500
	100							100	100				50						1	100						25	475	25	／		

- ① ◎は必須教科の必須科目、○は必須教科の選択科目。
- ② 大学入学共通テストでは『地理総合／歴史総合／公共』は必ず2 出題範囲セットでの選択が必要。この場合、2 つの出題範囲を合わせて「1 科目」として扱う。
- ③ 大学入学共通テストでは『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は必ず2 出題範囲セットでの選択が必要。この場合、2 つの出題範囲を合わせて「1 科目」として扱う。
- ④ 大学入学共通テスト外国語の英語はリーディングとリスニングの受験が必須。それぞれの配点については、9 ページに記載。
- ⑤ 理科2 科目を指定する学部・学科等においては、同一名称を付した科目及び出題範囲を選択することはできません。例：『物理』と『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』（物理基礎と化学基礎を選択）などは不可。下線部が同一名称。
- ⑥ 大学入学共通テストの成績は、令和9 年度大学入学共通テストの成績を用いることとし、受験を要する教科・科目のうち1 つでも受験しなかった者は、無資格となりますので注意してください。

(4) 採点・評価基準

学部等	入試方法等	採点・評価基準
共同 教員養成課程 教育学部	書類審査 (志望理由書 活動実績報告書 調査書)	志望理由書・活動実績報告書では、志望分野に関するこれまでの活動実績（研究活動等の実績、留学経験、大会・コンクール等の実績）を評価します。 調査書では、「各教科・科目等の学習の記録」「学習成績の状況」「出席状況」「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」等について、出願要件及び本コースの「求める学生像」から著しく逸脱していないかを確認します。
	同点者の 順位決定	総合得点が同点の場合は、大学入学共通テストの「数学」と「理科」の合計得点が高い者から順位を決定します。さらに、その得点と同じ場合は、同順位とします。
経済 学部	書類審査 (活動実績報告書 調査書)	活動実績報告書では、申請された活動実績の内容について、アドミッション・ポリシーに基づき評価します。 調査書では、「各教科・科目等の学習の記録」「学習成績の状況」「出席状況」「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」等について、出願要件及び本学部の「求める学生像」から著しく逸脱していないかを確認します。
	同点者の 順位決定	総合得点が同点の場合は、書類審査の点数が高い者から順位を決定します。総合得点及び書類審査がいずれも同点の場合は、大学入学共通テストの「外国語」の点数が高い者から順位を決定します。さらに、その得点と同じ場合は、大学入学共通テストの「国語」の点数が高い者から順位を決定します。以上により順位がつかない場合は、同順位とします。
理工 工学部	書類審査 〔一般枠〕 〔女子枠〕 (志望理由書 活動実績報告書 調査書)	志望理由書では、「本分野で学びたいという強い意欲」について評価します。調査書では、「各教科・科目等の学習の記録」「学習成績の状況」「出席状況」「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」等について、出願資格及び理工学科の「求める学生像」から逸脱していないかを確認します。 活動実績報告書では、志望分野に係るこれまでの活動の実績（例えば、研究レポートや研究ノートなどの探究学習の記録、校内外のイベント等での発表、回路・模型・プログラムなどの作成物、関連する資格への応募状況や取得状況、知識や技術の習得に向けた勉学の記録等）を評価します。これらの活動実績は、「専門分野に対する強い興味・関心」、「主体的に学び続けようとする意欲と態度」、「自ら学びを深めようとする行動や姿勢を通して、本学部の教育・研究活動を活性化できる可能性」の3つの観点から総合的に評価します。
	書類審査 〔女子枠〕 〔学修計画書〕	学修計画書では、理工学分野において女性として活躍するために考えていること（例えば、卒業後の将来像（目標や目指すキャリア等）やその将来像を実現するために在学中に身に着けたいことや取り組みたいこと等）について確認します。
	同点者の 順位決定	総合得点が同点の場合は、大学入学共通テストの「数学」と「理科」の合計得点が高い者から順位を決定します。さらに、その得点と同じ場合は、同順位とします。

農 生 物 資 学 源 科 学 部 科	書 類 審 査 (志望理由書 活動実績報告書 調査書)	志望理由書では、「本コースで学びたいという強い意欲」について評価します。活動実績報告書では、申請された活動実績の内容について、「専門分野に対する強い興味・関心及び主体的に学び続けようとする意欲と態度」、「自ら学びを深めようとする行動や姿勢を通して、本学部の教育・研究活動を活性化できる可能性」の観点から評価します。調査書では、「各教科・科目等の学習の記録」「学習成績の状況」「出席状況」「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」等について、出願資格及び生物資源科学科の「求める学生像」から著しく逸脱していないかを確認します。 調査書、志望理由書及び活動実績報告書のそれぞれの評価を考慮しながら、総合的に評価したものを書類審査の得点とします。
	同 点 者 の 順 位 決 定	同順位として扱う。
コ ス メ テ ィ ッ ク サ イ エ ン ス 学 環	書 類 審 査 (志望理由書 活動実績報告書 調 査 書)	調査書では、「各教科・科目等の学習の記録」「学習成績の状況」「出席状況」「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」等について、出願要件及びコスメティックサイエンス学環の「求める学生像」から著しく逸脱していないかを確認します。志望理由書では、「本学環で学びたいという強い意欲」について評価します。 活動実績報告書では、申請された活動実績の内容について、「専門分野に対する強い興味・関心及び主体的に学び続けようとする意欲と態度」、「自ら学びを深めようとする行動や姿勢を通して、本学の教育・研究活動を活性化できる可能性」の観点から評価します。 調査書、志望理由書及び活動実績報告書のそれぞれの評価を考慮しながら、総合的に評価したものを書類審査の得点とします。
	同 点 者 の 順 位 決 定	大学入学共通テスト「理科」の得点によります。大学入学共通テスト「理科」の得点と同じ場合は、大学入学共通テスト「数学」の得点によります。さらに、大学入学共通テスト「数学」の得点と同じ場合は、大学入学共通テスト「外国語」の得点によります。以上により順位が決定しない場合は、同順位とします。

9 志望理由書及び活動実績報告書の登録要領

志望理由書及び活動実績報告書ともにインターネット出願システムと連動した J-Bridge System（書類申請システム）から入力してください。なお、志願者本人が入力することを原則とします。入力手順の詳細は、「[J-Bridge System 受験生操作説明](#)」（YouTube）をご確認ください。



(1) 志望理由書の作成要領について

出願する学科、分野、コース、専攻又は学環を志望する理由について、800 字以内で記述してください。

(2) 活動実績報告書の作成要領について

「活動実績」とは、志願者の志望学科、分野、コース、専攻又は学環に関する高等学校在学中（あるいは中学校卒業以降）の研究活動等の取り組み、外部の英語検定試験の成績、留学経験、大会・コンクール等の実績です。過年度卒業者は卒業後の取り組みでも申請可能です。申請できる活動実績は1件です。入力項目は以下の通りです。

① 活動・実績の名称

申請する活動実績について記入して下さい。

例) 全国大会〇〇賞受賞、〇〇の取り組みが〇〇新聞に掲載、〇〇ボランティア活動のリーダー、海外語学研修への参加など

② 実績又は活動等の主催・認定・授与・発行等の機関等の名称

該当する機関名を記入してください。

例) 〇〇連盟、〇〇協会、NPO 法人〇〇〇〇、〇〇自治体、〇〇高等学校など

③ 実績取得年月又は活動期間

該当する活動期間又は実績取得年月を記入してください。

④ 活動実績等を証明する資料及び参考資料等

コンクール入選や資格取得等を証明する資料、新聞、雑誌等に掲載された記事、活動や実績の内容を示す参考資料等がある場合は登録してください。また、活動実績等を証明するものだけでなく、「⑥アドミッション・ポリシーや入学後の学びとの関連性」を示す根拠資料を登録することもできます。

(添付ファイルの種類：利用可能な拡張子)

png、jpg、jpeg、gif、pdf、xlsx、docx、pptx、rtf、txt、csv、html、mp4、mov、m4v

(動画等を登録する場合)

動画等の容量が大きいファイルは、以下のサイトを利用して URL を登録できます。

YouTube、Vimeo、SlideShare、Speaker Deck、GitHub、Bitbucket、500px、Flickr、pixiv(ピクシブ)、SoundCloud

⑤ 活動実績の概要

400 字以内で申請する活動実績等の概要について、具体的に記入してください(規模、参加資格、入賞条件、課題研究の成果など客観的に評価できる情報などがあれば可能な限り記入してください)。グループ等で実施した場合は、申請者がグループの中でどのような役割を果たしたのか、具体的に記述してください。

⑥ アドミッション・ポリシーや入学後の学びとの関連性

400 字以内で申請する活動・実績を通して身に付けた能力・スキルや経験などが、大学入学後の学習や活動に、どのように活かせるかについて記述してください。記載内容に関する根拠資料や参考資料等も登録できます。

10 合格者の発表

- (1) 合格者の発表は、本学所定の合格通知書をもって通知します。また、以下の合格者発表 Web サイトに合格者の受験番号を掲載します。

・合格者発表 Web サイト（学外サイト）

https://admission.telemail.jp/shingaku/topics_g/successes/school/10003494

※パソコン及びスマートフォン・タブレット端末によるアクセスが可能

※事前に上記 Web サイトをブックマーク登録しておくことをお勧めします。

※合格者発表直後は、回線が大変混み合うため、接続に時間がかかる場合があります。

※やむを得ない事態が生じた場合、Web サイトへの掲載を一時中断することがあります。

※発表期日及び掲載期間

2027 年 2 月 9 日（火）15:00～2027 年 2 月 16 日（火）まで



- (2) 電話による可否に関するお問い合わせには一切応じかねますので、ご了承ください。

11 入学手続

- (1) 入学手続は、所定の手続期間内に「入学料の納入」と「Web 入学手続」「入学手続書類の郵送」を全て完了させてください。

- (2) 入学に必要な学生情報等の登録は「Web 入学手続システム」から行ってください。「Web 入学手続」については、合格者に別途お知らせします。

- (3) 手続期間内に入学手続しなかった者は、入学辞退者とします。

- (4) 入学料 282,000 円 ※この金額は、2026 年 4 月現在のものです。

- (5) 入学手続期間

2027 年 2 月 11 日（木）～2 月 17 日（水）

入学手続書類については、最終日の 17:00 までに届くように郵送してください。

（留意事項）

- ① 入学時に入学料の改定が行われた場合には、改定後の入学料を納入していただくことになります。

なお、合格通知書送付の際、納入方法を含め、改めてお知らせします。

- ② 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

- ③ 佐賀大学では「高等教育の修学支援新制度による入学料減免制度」・「佐賀大学独自の入学料免除・徴収猶予制度」の 2 つの制度により入学料免除を実施しています。

入学料免除を希望する場合は、「入学ガイドブック」で申請資格等をよく確認のうえ、所定の期日までに手続きを行ってください。

本学ホームページにも掲載していますので、併せてご確認ください。

<https://www.sc.admin.saga-u.ac.jp/kezai.html>

【お問い合わせ先】 学生生活課授業料免除担当 TEL:0952-28-8486



- (6) 入学辞退について

総合型選抜の合格者は、本学へ入学しなければなりません。ただし、特別な事情により入学辞退の必要が生じた場合には、所定の入学手続締切日までにその理由を付した「総合型選抜Ⅱ入学辞退理由書」（様式任意）を学務部入試課に提出し、本学の許可を得なければなりません。本学の許可を得ないまま、国公立大学の個別テスト等を受験しても合格者とはなりません。

なお、入学料免除・徴収猶予の申請をした者で、入学を辞退する場合は、入学料の全額を納付してください。

- (7) 入学前教育について

理工学部合格者には、合格者発表後から入学するまでの間に、入学前教育を行います。入学後の学修が円滑に進められ、大学における学習内容についていっそう興味・関心を持てるような課題等を課す予定です。詳細については、合格者に送付する合格通知に同封します。

学部	学科	課題の概要
理工学部	理工学科	e-ラーニングによる課題及び確認テスト（数学）

12 教育職員免許状取得に関するお知らせ

学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律（以下「法」という。）が成立し、2026年12月25日付で施行予定となっています。

注：法第4条第1項及び第26条第1項においては、対象事業者（児童等に対して教育、保育等を提供する学校設置者等及び認定事業者等）は、対象従事者（教員等及び教育保育等従事者）の特定性犯罪前科の有無を確認しなければならないこととされています。

法の施行後は以下の対応が見込まれますので、ご注意ください。

- ① 法の施行日（2026年12月25日を予定）以降、教職課程を履修する学生が実習施設にて行う教育実習（以下「実習」という。）を行う前に、実習を履修する学生に対して、法に基づく犯罪事実確認が行われる可能性があります。この手続を通じて特定性犯罪前科が確認された学生については、児童対象性暴力等のおそれがあるとの判断の下、児童等に接する実習を行うことはできません。
 - ② 実習を行うことができない場合は、原則として教員養成課程を修了して大学等を卒業することにより得られる教員免許状の取得要件を満たすことができません。
 - ③ 実習や児童等と接する授業科目・活動等（以下「実習等」という。）が卒業のために必須の科目となっている教育学部においては、実習等を行うことができない場合は、卒業要件を満たすことができません。
- ※実習を行う場合以外においても、学生が、インターンシップやボランティア活動等を通じて対象事業者で児童等と接する業務に従事する場合には、当該対象事業者が当該学生を犯罪事実確認の対象と判断し、犯罪事実確認を求める可能性があります。

なお、佐賀大学では、教育学部以外の学生も教職課程を履修できることから、入学手続時に所属する学部等にかかわらず、①～③の事項に関する同意、誓約の手続きがありますので、詳細は入学手続システム等で確認してください。

13 授業料について

(1) 授業料

267,900円（前期・後期）〔年額535,800円〕

※この金額は、2026年4月現在のものです。

(2) 納入方法

授業料は「口座振替制度」の利用をお願いしています。

※授業料の納入方法（口座振替）の詳細については本学ホームページをご確認ください。

<https://www.sc.admin.saga-u.ac.jp/zaijyugyoryo.pdf>



(3) 口座振替日

前期分：2027年5月27日 後期分：2027年11月27日

（留意事項）

- ① 入学時又は在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料を納入していただくことになります。
- ② 佐賀大学では「高等教育の修学支援新制度」により授業料免除を実施しています。
授業料免除を希望する場合は、「入学ガイドブック」で申請資格等をよく確認のうえ、所定の期日までに手続きを行ってください。
本学ホームページにも掲載していますので、併せてご確認ください。
<https://www.sc.admin.saga-u.ac.jp/kezai.html>
- ③ 口座振替が土・日・祝日の場合は金融機関の翌営業日に引き落としとなります。



14 佐賀大学の一般選抜を志願する場合

総合型選抜Ⅱの志願者で、本学の一般選抜に出願する場合は、「一般選抜学生募集要項」に従って、出願してください。その際は、総合型選抜Ⅱの合格者発表前に出願することになります。

15 入学許可の取消し

- (1) 2027年3月に高等学校卒業見込みで受験した者で、2027年3月までに当該高等学校を卒業できない者は入学許可を取消します。
- (2) 電子ファイル等で提出した出願書類等について、入学後、原本確認する場合がありますので、保管しておいてください。
- (3) 出願書類等について、虚偽の申請、不正等の事実が判明した場合は、入学許可を取消することがあります。

16 請求により本人に開示される個人情報

(1) 入試成績の開示について

入学志願者本人が出願時に成績開示を希望した場合は、オンライン成績開示システムにて令和9年度佐賀大学入学試験の入試成績を閲覧できます。

① 成績開示の内容

書類審査及び大学入学共通テストの科目の得点を開示します。

② 成績の開示時期

5月下旬から6月末日まで閲覧可能です。

(注1) 開示期間外はいかなる理由があっても開示できません。

③ 成績開示の申込方法

成績開示を希望する志願者は、インターネット出願画面上の「入試成績の開示請求」欄の「希望する」にチェックし、成績開示手数料（500円）を検定料と併せて振り込んでください。なお、出願後に成績開示の希望の有無を変更することはできません。

④ 閲覧方法

佐賀大学ホームページからオンライン成績開示システムにアクセスしてください。

(注2) 閲覧するには、「受験番号」・「生年月日」・インターネット出願登録時の「セキュリティコード」を入力すると閲覧できます。開示時期は出願から期間が空くため、「受験番号」及び「セキュリティコード」の管理には注意してください。

(2) 調査書の開示について

調査書の開示は、入学志願者本人からの希望に基づき、学務部入試課窓口で閲覧できます。

① 開示期間

2027年5月10日（月）から5月17日（月）の9:00～17:00（土・日・祝日を除く。）

② 開示内容

学習成績や学習成績の状況などの客観的事実に係る個人情報は開示しますが、「総合的な探究の時間の記録」、「特別活動の記録」、「指導上参考となる諸事項」、「備考欄」は開示しません。

③ 開示方法

希望者は、佐賀大学受験票を持参してください。

④ 開示場所

学務部入試課

17 個人情報の取扱いについて

佐賀大学は、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人佐賀大学個人情報保護規則」等に基づき、本学が保有する個人情報の適正な管理と保護に努めています。本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報及び入学手続き時に提出していただく書類に記載されているすべての個人情報は、次の業務で利用します。

- (1) 入学者選抜・入学手続き・入学前教育に関する業務
- (2) 教務関係（学籍管理、修学指導及び教育課程の改善等）に関する業務
- (3) 学生支援関係（健康管理、入学料免除、授業料免除、入学料徴収猶予、奨学金及び就職支援等）に関する業務

- (4) 入学者選抜及び大学教育の改善に関する調査・研究に関する業務（ただし、個人が特定される形で、その成果を公表することはありません。）
- (5) その他個人が特定できない形式で行う統計に関する業務
- (6) (4) 及び(5)については、データの電子化、印刷、製本等の業務を業者に委託する場合があります。

なお、国公立大学・学部・学部の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、性別、生年月日、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限って、可否及び入学手続等に関する個人情報、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。本学が取得した個人情報は法令に基づく場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく上記業務以外での目的で利用又は第三者に提供することはありません。

18 障がい等のある志願者との事前相談

障がい等のある志願者で、修学上の配慮を必要とする方は、本学ホームページ「[受験生の方へ→学部入試→募集要項等ダウンロード](#)」から「障がい等のある志願者による事前相談申請書」をダウンロードし、以下の書類を添えて学務部入試課に送付し相談してください。

なお、本学では、ウェルビーイング創造センター学修支援部門を設置して、障がい等のある学生及び障がい等のある入学志願者への支援を行っています。



* 添付書類

- 医師の診断書

* 相談の期限

出願開始日の1週間前まで

期限後に不慮の事故等により受験上及び修学上の配慮を希望する場合は、その時点で速やかに相談してください。

19 お問い合わせ先

(1) インターネット出願システムについてのお問い合わせ

- ・操作方法、入学検定料支払い方法、証明写真データアップロード方法 など
- ・お問い合わせ先

操作問い合わせ窓口 TEL:0120-752-257（出願登録期間の9:00～20:00）

(2) 入試全般についてのお問い合わせ

- ・出願資格、入試科目、出願書類 など
- ・お問い合わせ先

佐賀大学学務部入試課 TEL：0952-28-8178（平日の9：00～17：00）

e-mail：contact@mail.admin.saga-u.ac.jp

○ 佐賀大学生生活協同組合からのお知らせ

(1) 受験者の宿泊斡旋について

佐賀大学生生活協同組合（以下、「佐賀大学生協」という。）では、受験生・新入生の皆様へ、佐賀への交通と宿泊手配をお手伝いしています。案内は以下の受験宿泊案内ページにてご確認ください。宿泊先など提供しているサービス内容は、提携している日本旅行のサイトにてご確認ください。

佐賀大学生協 受験宿泊案内サイト(日本旅行)▼

https://coop.kyushu-bauc.or.jp/scoop/newlife/contents/contents_163.html

佐賀大学生協受験生・新入生応援サイト、または「佐賀大学生協 受験宿泊」で検索ください。

・お問い合わせ先

株式会社 日本旅行 九州個人旅行営業部 e ネットデスク

TEL : 092-282-7997 (平日・土日祝の 11:00~17:00) (年末年始休業)

e-mail : fukuoka_media@nta.co.jp

※佐賀大学生協へ直接ご連絡いただいても受験生への宿泊の斡旋はできません。



(2) アパート・マンション等の紹介、教科書教材等の資料請求について

合格者へのアパート・マンション等の紹介は、佐賀大学生協すまい窓口にて行っています。お部屋の合格前予約も可能です。詳しくは、佐賀大学生協受験生・新入生応援サイトにてご確認ください。

2027 年春から入居可能なお部屋の情報は 11 月以降に順次公開します。

佐賀大学生協 受験生・新入生応援サイト▼

<https://coop.kyushu-bauc.or.jp/scoop/newlife/index.html>



資料請求、問合せは以下の方法よりお願いします。

教科書、教材等の案内も佐賀大学生協から送付します。

・資料請求の方法

① インターネット出願時に資料請求する

インターネット出願システムの「個人情報入力」の「大学生協への情報提供確認」において、「大学生協へ氏名・住所等を提供する」を選択してください。後日、資料を送付します。

② 佐賀大学生協のホームページから資料請求する▼

<https://www.kyushu-bauc.or.jp/newlife/mail/scoop/index.html>



・お送りする資料、教科書、教材に関するお問い合わせ先

佐賀大学生生活協同組合

TEL : 0952-25-4450 (月~金の 10:00~17:00) (お盆・年末年始休業除く)

・アパート・マンション等の紹介に関するお問い合わせ先・来場窓口

【通常窓口】

佐賀大学生生活協同組合 すまい窓口

佐賀県佐賀市本庄町 1 番地佐賀大学本庄キャンパス内かささぎホール 2 階

TEL : 0952-23-1668 (月~金の 10:00~17:00) (お盆・年末年始休業除く)

お部屋に関する情報は「佐賀大学生協お部屋探しサイト」にてご確認ください▼

<https://www.kyushu.u-coop.com/saga-university>

【特設会場 新入生サポートセンター開催日の窓口】

佐賀大学本庄キャンパス内の大学会館食堂ホールにて、合格者向けのお部屋探しサポート+入学準備の相談会を実施いたします。ご来場の際は、WEB来場予約が必要です。

詳細は、佐賀大学生協受験生・新入生応援サイトをご確認ください。

佐賀大学 学務部 入試課

〒840－8502 佐賀県佐賀市本庄町1番地

TEL 0952－28－8178

ホームページ <https://www.saga-u.ac.jp>

e-mail contact@mail.admin.saga-u.ac.jp

